

みんなで創りたい、安心の嬉野市

嬉野市生活支援体制整備事業 平成28年4月スタート

私たちの暮らしを、私たち自身の手で守っていくため、住民同士での支え合いの街づくりが始まります。この街づくりのサポート役として、嬉野市より委託を受け、社会福祉法人済昭園に「嬉野市生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」が配置されました。また、地域の声を聞き、地域を盛り上げていくために「協議体」が設置される予定です。

①生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の役割

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）は嬉野市役所と連携を図りながら、高齢者を中心に市民誰もが安心して暮らしやすい街づくりを進めていくため、嬉野市に存在するさまざまな地域の課題と住民のニーズを把握します。見つけた課題やニーズに対して、住民自身が自分たちの手で解決していけるようにサポートしていきます。その一環として、地域住民を主役としたボランティア等の担い手の発掘と養成を行います。また、サービスを行う人や団体のネットワークづくりを進め、市民誰もがどこに、どのようなサービスや支援してくれる人たちが存在するのかわかるようにしていきます。

このような活動を行います

- ⇒ 生活支援、介護予防サービスの把握および創出
- ⇒ 嬉野市の高齢者ニーズの把握
- ⇒ 関係者間のネットワークづくり
- ⇒ サービス、支援の担い手となるボランティア等の養成



②協議体の役割

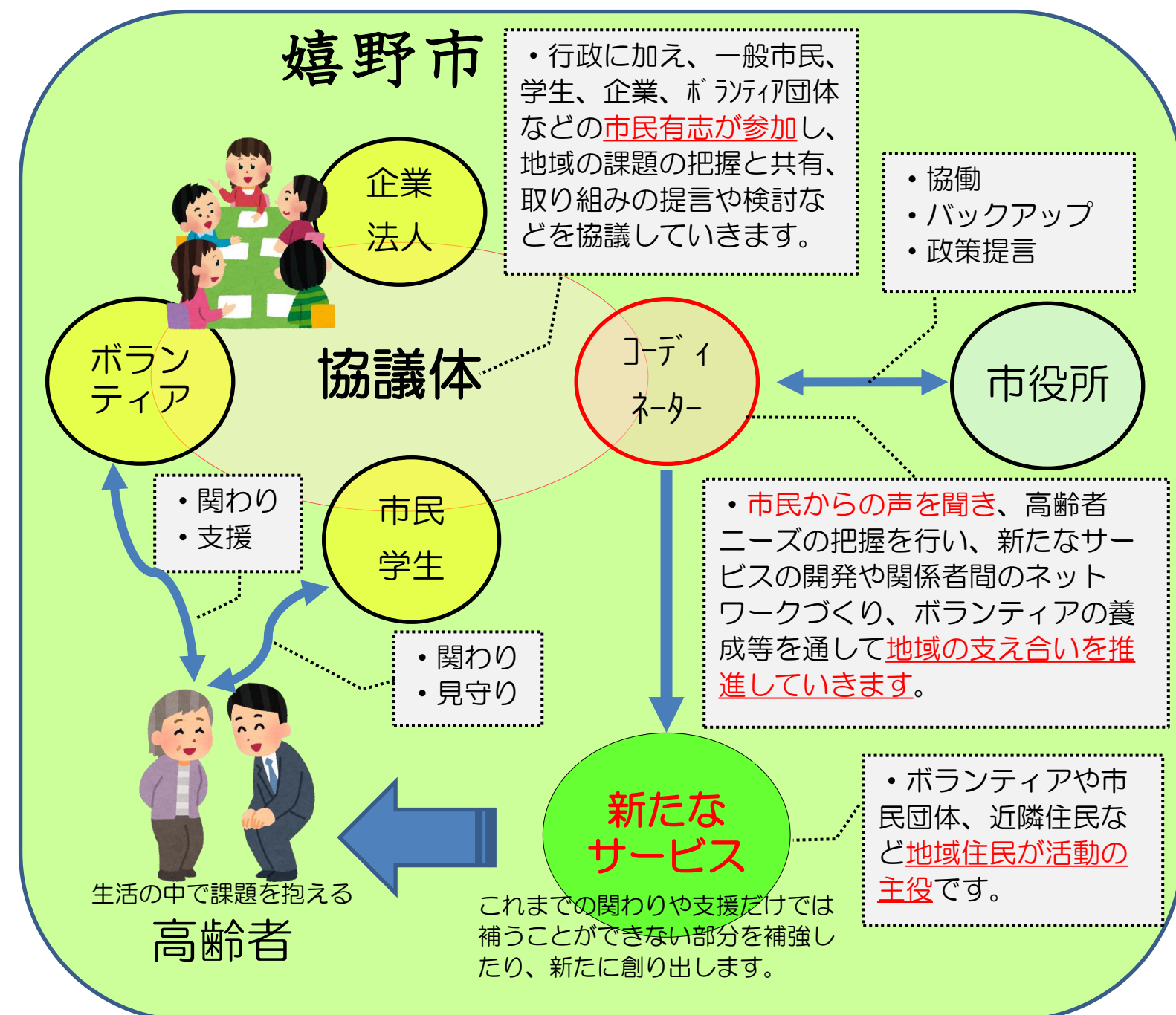
協議体は、嬉野市民が主役となる場です。行政主導ではなく、嬉野市民が自ら考え、自ら行動を起こしていける市民会議の場になります。

参加者は、行政、市民有志（一般市民、ボランティア団体など）、医療関係者、福祉関係者、一般企業、学生などで、広く市民の皆様の参加を募っていきたいと考えます。

嬉野市の地域における現状を理解し、課題や住民ニーズに対して、地域住民自らがさまざまなアイディアを出し合い、安心して暮らしていけるための取り組みを考えていきます。



協議体・コーディネーターの配置・役割等のイメージ



ごあいさつ

はじめまして、平成28年度より嬉野市生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）に任命されました溝口道昭です。

わたしもこのふるさと嬉野市が大好きです。高齢者から子どもたちまで、誰もが安心して暮らせる嬉野市を皆で一緒に創りましょう。精一杯がんばりますので、市民のみなさまのお力添えをお願いいたします！！



溝口 道昭

【連絡先】

社会福祉法人済昭園
済昭園在宅介護支援センター

〒849-1425

嬉野市塩田町大字五町田甲3443

Tel : 0954-66-5665

Fax : 0954-66-2848

✉ : mizo-michi@saisyouen.jp